

# 自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 令和3年3月1日（月）

発行者 学校長 古木 喜雅

所在地 神奈川県西寺尾三丁目10番1号

電話 401-3644 FAX431-0244

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

一年間ありがとうございました

校長 古木 喜雅

未だかつてなかった新型コロナウイルス感染防止対策に追われた令和2年度が終わろうとしています。振り返ると、当たり前活動できることがどれだけありがたく大切なことであったか、改めて感じさせられます。そんな中でも学校の梅の花が満開となり、学校では3年生のみなさんが卒業に向けて本格的に準備に取り組み始めました。1, 2年生も次の学年に向けてのステップアップの準備を進めています。次年度どうすれば通常の教育活動ができるのか、どの点を変更すれば目的が達成できるのかをよく考慮して、国や市の方針と感染の状況をふまえながら、生徒の安全を守り、対応していきたいと思えます。



職員室前の梅の花



完成した壁画

さて、今年度を振り返ってみると、4, 5月の休校から始まり、学校行事の中止や変更を余儀なくされました。その中でも、学年体育祭の実施で、生徒のみなさんが楽しみながら頑張る姿が見られたこと、ハンドタオル作成では学級としてまとまり、前進が見られたことは、非常に喜ばしく、生徒のみなさんの素晴らしさに救われた気持ちです。また、文化祭に替わる壁画製作では、生徒一人一人が小さいちぎり絵を描き、全校生徒で大きな壁画を完成させるプロジェクトがありました。2月18日、文化祭実行委員さんによる除幕式が行われ、作品が体育館脇の壁に出現しました。みんなの力で一つのものを作り上げる感動の作品となりました。

令和3年度から始まる「新学習指導要領の完全実施」に向けての準備の1年でもありました。新カリキュラムの作成自体も大切ですが、指導や評価の考え方の変換を求められていることが課題の一つになっています。生徒の皆さんや保護者の皆さまに、説明力を高めて発信していきたいと思えます。いろいろな変化の中でも継続すべきことを大切にして、持続可能な仕組みを作りながら学校が前進していければと思えます。そして「前に進むこと、希望をもち続けること」を、来年度の学校運営でも大切にしていきたいと思えます。

2月の錦台中学校「まちと共に歩む学校づくり懇話会」も緊急事態宣言を受けて、紙面での開催となりました。地域との交流が全くできなかった今年度、残念でなりません。地域の皆さまから地域とつながる重要性について紙面でご意見をいただきました。日頃の学校へのご支援に、改めて御礼申し上げます。今年度も、保護者の皆様・地域の皆様方にご理解とご支援をいただき、錦台中学校は今年度の教育活動を模索することができました。今後とも本校の教育活動に対してご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。

今年度1年間、どうもありがとうございました。